

中小企業の付加価値向上・ブランディングに不可欠！ 大阪産業創造館で「デザイン・クリエイティブ活用展」開催

企業とクリエイター（※1）とのマッチングを支援する施設「クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町」（所在地：大阪市北区 所長：堂野 智史）は、2月7日（木）と2月8日（金）の2日間、大阪産業創造館で「デザイン・クリエイティブ活用展」を開催します。さまざまなジャンルのクリエイティブ企業31社が出展する他、企業とデザイナーとのコラボレーションの実例紹介、企業がデザイン・クリエイティブの活用に一歩踏み出すためのヒントとなるセミナー、出展企業によるプレゼンテーションも行い、企業が様々なジャンルのクリエイターと気軽に出会い、商談できる場を提供します。

※1 クリエイターとは、プロのデザイナー、写真家、イラストレーター、映像作家、コピーライター、編集者などを指します。

■様々なジャンルのクリエイター31社が出展

企業にとってグラフィックデザインやウェブ、映像などのクリエイティブ分野の活用は、単に商品やパッケージ、販促物の色や形といった見かけのデザインにとどまらず、ブランディングやコンセプトメイク、採用、コミュニケーションなど、経営の根幹にも深く関わる要素として捉えられるようになりました。ただ、デザイン・クリエイティブの重要性には気付いているものの、普段はなかなかクリエイターと会う機会が無く、また、ジャンルや得意分野も様々に分かれているため、実際に、どんなジャンルのクリエイターに依頼をし、どのように取り入れていったらよいのか分からない、という方も多いのではないのでしょうか。

そこで今回は、企業が様々なジャンルのクリエイターと気軽に出会い、商談できる場として、会社案内、採用ツール、ブランディング、ウェブ、プロモーション、パッケージデザイン、プロダクトデザイン、商品開発、店舗・空間デザインなどを得意とする様々なジャンルのクリエイティブ企業31社が出展する展示会を開催します。実際に多様なジャンルのクリエイターと出会い、成果物やサービスをご覧いただくことで、「クリエイティブは本当に経営の役に立つのか？」「自社にとって必要なデザイン・クリエイティブ活用とは？」など、デザイン・クリエイティブ活用の具体的なイメージを持っていただけることを期待しています。

※出展企業詳細は、同封のチラシをご参照ください。

■今後のデザイン・クリエイティブ活用に役立つセミナーも開催

会期中は、デザイン・クリエイティブの活用へと一歩踏み出すヒントをお伝えする「クリエイティブ活用セミナー」、また、実際にタッグを組みグッドデザイン賞を受賞する商品を開発した企業とクリエイターとが、どこで出会い、どのように仕事を進めていったのか、具体的なお話を聞く「クリエイティブ活用事例紹介」も開催します。具体的に相談、検討したい案件がある方だけではなく、まずは、イメージを掴むところから始めたいという方にとっても、今後のデザイン・クリエイティブ活用のきっかけとなる展示会です。



「伝わる！広告宣伝・ブランディング展」来場約1,600名
2017年8月 大阪産業創造館で「パッケージ展2017」と同時開催

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町 広報担当：松井
〒530-0025 大阪市北区扇町 2-1-7 カンテレ扇町スクエア 3F
TEL:06-6316-8780（平日 10:00～21:30） FAX:06-6316-8781 e-mail:matsui@mebic.com
ホームページ：<https://www.mebic.com/>

■【デザイン・クリエイティブ活用展】開催概要

【デザイン・クリエイティブ活用展】

□日時：2019年2月7日(木) 10:30-17:00

2019年2月8日(金) 10:30-17:00

□会場：大阪産業創造館 3Fマーケットプラザ・4Fイベントホール 受付は4F

□入場：無料(来場登録受付中)

□来場登録：https://www.sansokan.jp/events/eve_detail.san?H_A_NO=27451

□出展企業数：31社

□出展企業ジャンル：グラフィックデザイン／パッケージデザイン／プロダクトデザイン／広告・企画
ウェブ・システム・アプリケーション／映像・CG・アニメーション／
イラストレーション／写真／コピー・ライティング・編集／空間デザイン・建築

□出展企業・セミナー詳細：https://www.sansokan.jp/events/eve_detail.san?H_A_NO=27451

【同時開催セミナー】

会場：4Fイベントホール

参加費：無料

セミナー参加希望の方は、展示会にお申し込みください ※当日先着順(満席になり次第締切)

【1】クリエイティブ活用セミナー

デザインを知る 導入前にわかっておきたいイロハ

日時：2月7日(木) 13:00～14:00

「デザインの活用が重要なのは何となくわかるけど、どんなデザイナーにどこまで依頼すれば良いのかわからない」「デザインに費用をどれくらいかければ良いのかわからない」「デザインを変えるだけで本当に売上げが上がるの?」といった疑問を抱くのは普段クリエイターと接する機会がない方であれば当然かもしれません。色々なジャンルやタイプのクリエイターと出会ってみるのが最善かもしれませんが、出来ればその前に知っておいた方が良い基礎知識もあります。

そもそもデザインの価値って何なんだろうか、目的に応じたデザインの違いとは? デザインにも色々ジャンルがある? そしてデザイナーにもタイプがある? 契約や費用のことは? デザイナーとのコミュニケーションの取り方は?

意外と知る機会がない、企業にとってのデザインの価値やデザイナーとの仕事の進め方について、多くの企業や団体とお仕事をしてこられた青空株式会社の清水柁行氏にお話しいただきます。自社の商品やサービス、販促物にデザインを取り入れたい方、今まで外部デザイナーへ依頼してうまくいかなかった方、課題を感じている方はぜひご参加ください。

●講師：清水柁行氏 青空株式会社 グラフィックデザイナー・クリエイティブディレクター

「すべてはデザイン」という考え方で、企業や商品、サービスのブランド開発からソーシャルプロジェクトまで横断的にデザインを実践しています。バルセロナオリンピック日本競泳チームロゴデザイン、APEC奈良観光大臣会合レセプション インタラクティブデザイン、グランフロント大阪 ナレッジキャピタル V.Iデザイン、「my home town わたしのマチオモイ帖」「デザインマルシェ」プロデュース、東北グランマのXmasオーナメント、フクシマオーガニックコットンベイブの復興支援プロジェクト等。CSデザイン賞大賞、NY ADC特別賞、グッドデザイン賞、キッズデザイン賞等。(公社)日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)運営委員、大阪芸術大学デザイン学科 客員教授。大阪市 特別参与。

【2】クリエイティブ活用事例紹介

クリエイターと中小企業がコラボして生まれたプロダクトたち

日時:2月7日(木) 15:00~16:00

実際にクリエイターとはどこで出会い、どんな感じで仕事を進めていくのだろうか。

それには具体例を聞くのが一番。この事例紹介では一緒に商品開発を進めた大阪の中小企業とクリエイター二組に登壇いただいて、どのようにして商品が生まれていったのか、その間のコミュニケーションはどうだったのか。具体的にお聞きしていきたいと思います。

●ミワックス株式会社×株式会社モート商品デザイン

ミワックス株式会社は創業73年、デスクマットやカッティングマットを販売し、業績は安定していましたが、主力製品のライフサイクルは衰退期。新たな売上げの軸を模索するも見つからない。そんな中、メビック扇町でのクリエイター募集プレゼンをきっかけに株式会社モート商品デザインと出会い、「奇をてらうことなく、従来の技術を用いて新たな価値を生み出す」企画提案を受け、新たな定番商品として「MIWAX The Cuttingmat」が生まれました。2016年グッドデザイン賞・ベスト100受賞。

●山陽製紙株式会社×株式会社ソルトコ

山陽製紙株式会社一般消費者向けの市場を開拓していく中、環境に配慮した循環型社会に貢献する商品として開発したのが、クレープ紙の端材を使ったレジャーシート(御座シート)。しかし、売れ行きは良くありませんでした。ちょうどその頃ご縁のできた福嶋賢二さんが「御座シートなら可能性がある」とネーミング、デザインを一新。「ピクニックラグ」が生まれました。「グランピング」や「おしゃピク」などが流行し始めたこともあり、展示会では思った以上の好評を得て、端材では間に合わなくなり、ブランド「crep」が生まれました。2018年グッドデザイン賞受賞。

【3】クリエイティブ活用セミナー

企業の経営課題を多方面から解決するクリエイティブ活用法

日時:2月8日(金) 13:00~14:00

デザイン・クリエイティブの活用は企業にとって、経営課題の解決を考える上での重要な要素となってきました。単に販促、マーケティングの為だけではなく、人事・採用、商品開発、対銀行・行政プレゼン、社内モチベーションアップなど、従来はクリエイターに依頼すると思われていなかったジャンルも含まれます。

ブランディング視点を持つクリエイターと組むことによって、経営レベルの課題まで解決しようとするものです。セミナーではいくつかの事例を通して、ご自身もブランディングプロデューサーとして日々、企業の経営課題と向き合っているエサキヨシノリ氏にお話を伺います。

●講師:エサキヨシノリ氏 情熱の学校 情熱ブランディング・プロデューサー

純日本系&外資系、両方の広告代理店営業マンとして各種企業のコミュニケーション活動をプロデュース。その後、2005年に独立し、中小企業のブランド力向上を通じて、自社の想いをちゃんと伝えられる会社を一社でも多く創りだす為のコンサル&セミナー事業、そして同時に独立クリエイターを対象にした営業力アップセミナーを大阪を拠点に展開中。